

令和2年度津山洋学資料館春季企画展

資料が秘めた物語Ⅱ

会 期：令和2年3月7日(土)～6月21日(日)

開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)

休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日

さくらまつり開催中(3/28～4/12)の月曜日は開館

会 場：津山洋学資料館 企画展示室

〒708-0833 岡山県津山市西新町5番地

TEL 0868-23-3324 FAX 0868-23-9864



津山洋学資料館
TSUYAMA ARCHIVES OF WESTERN LEARNING

資料が秘めた物語Ⅱ



水田昌二郎旧蔵 宇田川榕菴写 和蘭カルタ 1821(文政4)年

博物館に収蔵された資料は、その資料が作られてから現在までの長い年月を、多くの人の手を介して守り伝えられてきました。その過程で経てきた出来事が、資料には歴史として刻まれています。様々な角度から光をあてて研究することで、資料はその秘められた物語を語り出します。本展では、当館の収蔵資料の中から、8つの物語をご紹介します。

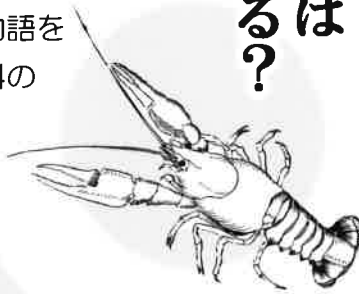
津山の洋学 研究のはじまり



津山の洋学研究の先駆者
水田昌二郎 (1920~1947)

◀昌二郎が津山で開催した
「蘭学祭」のパンフレット
1946(昭和21)年

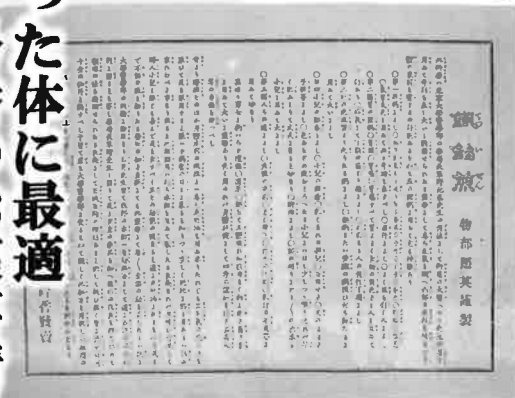
ザリガニは 薬になる？



日本初の銅版解剖図 誕生をめぐる 蘭学者の交流



弱った体に最適 吟香のお薬事情



岸田吟香
(1833~1905)

「鐵飴煎」引札
明治時代

「内象銅版図」扉絵(初版と重版)
1808(文化5)年

- 開館時間/9:00~17:00 (入館は 16:30 まで)
- 休館日/月曜日(祝日の場合はその翌日)、祝日の翌日
(会期中の休館日: 3/9・16・23・24, 4/13・20・27・30,
5/7・8・11・18・25, 6/1・8・15)
- 入館料/一般 300 円、65 歳以上・高校・大学生 200 円
(常設展示と共通・30 名以上の団体は 2 割引)



津山洋学資料館
TSUYAMA ARCHIVES OF WESTERN LEARNING

〒708-0833 岡山県津山市西新町5番地
TEL:0868-23-3324 FAX:0868-23-9864
URL: http://www.tsuyama-yougaku.jp
e-mail: yougaku@city.tsuyama.lg.jp



交通のご案内

- ・JR津山駅から東循環ごんごバス南廻り線で12分、西新町下車徒歩2分
- ・中国自動車道 津山ICから車で15分・院庄ICから車で20分
- ・資料館前に駐車場10台